

いちご

工學院)の山口良治監督(当時)。主将は、三年前に五十三歳の若さで亡くなった平尾誠二さんが務めて

本音のインタビュー



今般の日本では「ストライキ」という言葉すら

禁句なのか。東北自動車

道上の線・佐野サービス

エリア(SA)で十四日

から続いている従業員の

ストを伝える報道はメ

アがしそつだった。

営業休止、店舗休止、

就業拒否などの漠然とし

た表現。「通常ならお盆

で混雑する時期の出来事

に利用客に戸惑いや落胆

が広がっている」(朝日

新聞・十五日)などの迷

惑そつな語の口。

この件を比較的しつか

り報じていた日刊アポ

ツによると、発端は運営

会社のクイセイ・フーズ

の経営危機と、それを糾

弾した従業員の不当解雇

だったらしい。詳細は不

争議の真相

美奈子 斎藤

明ながら、経営者視点、消費者視点の報道ばかりなのが気になる。

もう一件、メアイがし

そうだったのは十七日に

放送されたNHKの朝ド

ラ「なつぞら」である。

妊娠した主人公を産休明

けに契約社員にするどの

通達に怒り、社長室を訪

れたアニメ制作会社の従

業員たち。ところが「ま

るで組合のデモじゃない

ですか」という社長に対

し、現場の責任者は「こ

れは組合を超えたわれわ

れ一人一人の個人的な支

援」と答えるのだ。何そ

れ。労働組合の団体交渉

ではないと? 主人公の

モデルとなった奥山玲子

は東映動画の組合活動も

頑張った人なのに?

こつして曖昧にされる

労働者の権利。ニュース

どいどトラとい、何

を気にしているのを知り

たいよ。(文芸評論家)

2019.8.21

治療費高額負担、弔慰金不払い…実態まとめ

雲霧峠 別園 人の 桜 子

80年代に全盛期